

ANA、MaaS サービス刷新 鉄道など 70 社と連携(日経 8.7)

全日本空輸(ANA)は鉄道やバス、タクシーなど約 70 社と連携した次世代移動サービス(MaaS)の提供を始めたと発表した。インターネット上で出発地から目的地までの経路検索や移動手段の座席予約ができるほか、旅程を管理・比較する機能も備える。従来提供していたサービスを刷新し、利便性を高める。

名称は「旅 CUBE(キューブ)」で利用は無料。ANA マイレージクラブの会員番号でログインできる。出発地や目的地を入力すると、航空便や鉄道、車などを組み合わせた経路を表示する。同社の航空便の他に、他社便や新幹線を利用する経路、バリアフリー設備に対応した経路も表示する。

航空券や鉄道、タクシーの手配をサービス内で完結する機能も一部実装する。検索したスケジュールを保存、比較する機能も備え、複数の目的地や滞在時間を設定し旅程全体の準備や管理にも活用できる。

ANA は 2020 年 3 月から、空港までの経路などを検索するサービス「空港アクセスナビ」を展開していたが、順次旅キューブに切り替える。同社は提携企業を 23 年度中に 50 社追加する予定。利用者数は空港アクセスナビの約 3 倍にあたる月間 100 万人を目指す。

